
IIDE-JETRO
研究双書
No.549

中国・ASEAN 経済関係の新展開

相互投資と FTA の時代へ

大西康雄編

アジア経済研究所

研究双書 No. 549

大西康雄編『中国・ASEAN 経済関係の新展開——相互投資と FTA の時代へ——』

**New Developments in Economic Relations between China and ASEAN:
Entering an Era of Mutual Investment and FTAs**
(Chugoku ASEAN Keizai Kankei no Shin-Tenkai: Sougo Toushi to FTA no Jidai he)

Edited by

Yasuo ONISHI

Contents

- Part I Overview of Economic Relations between China and ASEAN
- Chapter 1 Deepening Economic Relations between China and ASEAN: Run-up to the FTA
(Yasuo ONISHI)
- Chapter 2 Competition and Common Benefits of International Trade for China and ASEAN
(Masami ISHIDA)
- Part II Foreign Direct Investment Strategies and Interdependence
between Enterprises in East Asia
- Chapter 3 Deepening International Dependence between South Korea and China: A Review
of Bilateral Trade and Direct Investment (Satoru OKUDA)
- Chapter 4 Overseas Investment by Thai and Chinese Companies: The Cases of Charoen
Pokphand Group and China WorldBest Group (Shigeki HIGASHI)
- Chapter 5 International Trade and Foreign Direct Investment between Malaysia and China
(HUANG Lin)
- Chapter 6 China's Foreign Direct Investment in ASEAN (Yasuo ONISHI)
- Part III The Inflow of Chinese Products and Its Impact
on ASEAN Economies
- Chapter 7 The Impact of "Made in China" Goods on the Home Appliance Market in Thailand
(Gen ENDO)
- Chapter 8 The Inflow of Chinese Products and Its Impact on the Indonesian Economy
(Kazuhisa MATSUI)
- Chapter 9 The Vietnamese Television Industry and TCL's Challenge (Tomoo MARUKAWA)
- Chapter 10 The Philippine's Economic Relations with China and Chinese Products in the
Philippine Market (Mitsuo FUKUSHIMA)

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 549]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2006
3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

第Ⅱ部 域内企業の海外投資戦略と相互依存

第3章 韓中間の貿易・投資関係——深化する相互依存関係——	
	……………奥田 聡…77
はじめに……………	77
第1節 韓国の貿易……………	78
第2節 韓中間の国際投資……………	93
第3節 对中国際投資をめぐる問題点——技術流出と空洞化 ……	112
おわりに——まとめと展望 ……	116
第4章 タイ・中国企業の海外投資	
——CPグループ、華源集団を事例として—— ……東 茂樹…	125
はじめに ……	125
第1節 タイ・中国間の貿易・投資関係 ……	127
第2節 途上国企業の海外投資の要因 ……	131
第3節 CPグループの中国投資 ……	133
第4節 華源集団の海外投資 ……	146
おわりに ……	153
第5章 マレーシアと中国の貿易と直接投資 ……黄 磷…	159
はじめに ……	159
第1節 マレーシアと中国の貿易関係 ……	160
第2節 両国企業の相互直接投資の推移と特徴 ……	167
第3節 マレーシアと中国の相互投資ケース・スタディ ……	172
おわりに ……	179

第6章 中国企業の対 ASEAN 投資	大西康雄	183
はじめに		183
第1節 中国企業の海外直接投資概況		184
第2節 海外直接投資促進策の登場		193
第3節 海外直接投資のケース・スタディ		200
おわりに		210

第Ⅲ部 中国製品流入の実態と各国経済への影響

第7章 タイの家電市場と中国製品流入の影響	遠藤 元	215
はじめに		215
第1節 タイ家電市場を取り巻く国際経済環境		217
第2節 家電市場の構造と中国製品の流入		220
第3節 家電製品の流通チャンネル		229
第4節 有力メーカーのチャンネル管理政策と中国製品流入の影響		237
おわりに		243

第8章 インドネシアにおける中国製品の流入と国内経済への影響	松井和久	253
はじめに		253
第1節 中国との貿易・投資関係の展開		255
第2節 通貨危機後のインドネシア経済		262
第3節 中国製品の流入と国内産業への影響		268
おわりに		283

第9章 ベトナムのテレビ製造業と TCL の挑戦	丸川知雄	291
はじめに		291
第1節 テレビの市場規模と主要メーカー		294

第2節 経営戦略の比較	302
おわりに	312
第10章 フィリピンの対中経済関係と中国製品の流通 …福島光丘…	319
はじめに	319
第1節 急速に発展する対中国貿易	320
第2節 低調な直接投資	331
第3節 中国製品に対する産業界の反応	336
第4節 自由化進む家電産業	341
第5節 新段階を迎えた対中関係	348
おわりに	350
索引	355

中国・ASEAN 経済関係の新展開
——相互投資と FTA の時代へ——

おおにし やす お
大西 康雄 (アジア経済研究所地域研究センター次長)
いしだ まさみ
石田 正美 (アジア経済研究所開発研究センター参事)
おくだ さとる
奥田 聡 (アジア経済研究所地域研究センター東アジア研究グループ
長)
ひがし しげき
東 茂樹 (アジア経済研究所地域研究センター東南アジア I 研究グル
ープ長代理)
こう りん
黄 磷 (神戸大学大学院経営学研究科教授)
えんどう げん
遠藤 元 (大東文化大学国際関係学部助教授)
まつい かずひさ
松井 和久 (アジア経済研究所地域研究センター参事)
まるかわ とも お
丸川 知雄 (東京大学社会科学研究所助教授)
ふくしま みつ お
福島 光丘 (フィリピン専門家)

—執筆順—

中国・ASEAN 経済関係の新展開
—相互投資と FTA の時代へ—

研究双書No.549

2006年 1 月13日 発行©

定価 [本体4000円 + 税]

編 者 大西 康雄

発行所 アジア経済研究所
独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉 3 丁目 2 番 2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735
FAX 043-299-9736
E-mail syuppan@ide.go.jp
http://www.ide.go.jp

印刷所 日本ハイコム株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN4-258-04549-7

「研究双書」シリーズ

(提示した価格は税込み価格です)

536	金融グローバル化と途上国 国宗浩三・久保公二編 2004年 370p. 4305円	金融のグローバル化とはいかなる現象か、そうした現象が途上国経済に及ぼす影響は。マクロとミクロ双方の視点から近年の途上国金融問題を考察する。
537	インドネシアの経済再編 構造・制度・アクター 佐藤百合編 2004年 444p. 4935円	通貨危機と権威主義体制の崩壊を受けて混迷するインドネシア。経済の市場化、民主化に向けた「制度改革の実験」はどこまで成功したのか。再編期を読み解くインドネシア経済論。
538	ファミリービジネスの経営と革新 アジアとラテンアメリカ 星野妙子編 2004年 423p. 4725円	度重なる経済危機と激しさを増す国際競争のもと、生き残りを模索するアジアとラテンアメリカの巨大ファミリービジネスの最新の姿を明らかにする。
539	カンボジア新時代 天川直子編 2004年 445p. 5040円	1993年の新生カンボジアの誕生から既に10年。国際関係と国内政治経済体制の劇的な変化の下で、カンボジア人々の暮らしはいかに変わりつつあるのか。詳細な現地報告。
540	国際経済参入期のベトナム 石田暁恵・五島文雄編 2004年 472p. 5250円	WTO加盟をめざして国際経済への参入を深化させつつあるベトナム。市場経済化、行政改革、国際開発協力の現段階と立ち向かうべき課題を論じた地域研究報告。
541	アジアにおける環境政策と社会変動 産業化・民主化・グローバル化 寺尾忠能・大塚健司編 2005年 388p. 4410円	アジアの環境政策と社会変動について、直接規制と経済的手段、情報公開と参加、環境紛争、技術開発、国際協力、国際協調等具体的な政策過程の事例研究を踏まえて検討する。
542	エジプトの開発戦略とFTA政策 山田俊一編 2005年 302p. 3360円	60年代にアラブ社会主義の盟主であったエジプトが、今、EUやアメリカとのFTAに邁進。その背景を開発・貿易政策、内政、アラブ地域協力、EU・地中海連合協定から分析。
543	アフリカ経済実証分析 平野克己編 2005年 360p. 4200円	日本におけるアフリカ経済研究のフロンティア。経済学者とアフリカ学者の共同プロジェクトの成果で、地域研究の手法を踏まえた計量実証分析に挑んだ。
544	ポスト・エドサ期のフィリピン 川中 豪編 2005年 246p. 2940円	アジアにおける民主化のさきがけであったフィリピン。その民主化後の約20年はどう評価されるだろうか。民主主義の定着と自由主義的経済改革の相互関係を軸に読み解く。
545	ラオス 一党支配体制下の市場経済化 天川直子・山田紀彦編 2005年 264p. 3150円	「一党支配体制下の市場経済化」に挑戦するラオス。「2020年までの最貧国からの脱出」という目標は達成しうるのか。ラオスの課題とは何か。
546	ミャンマー移行経済の変容 市場と統制のはざままで 藤田幸一編 2005年 341p. 4095円	市場経済への移行から17年、統制が色濃く残るなかでミャンマー経済はどう変わったのか。経済構造の実態と変容をマクロ・ミクロの両側面からえぐり出す、本格的実証研究。
547	現代中国の政治変容 構造的変化とアクターの多様化 佐々木智弘編 2005年 270p. 3150円	社会の多元化、体制の安定化という構造的変化が起きている中国。その政治過程におけるアクターの多様化を、政治、経済、外交の事例研究を通じ明らかにした。
548	新興工業国の社会福祉 最低生活保障と家族福祉 宇佐見耕一編 2005年 421p. 4830円	新興工業諸国等における社会福祉制度はどのような特色を有し、いかなる背景で形成されていったのか。特に対象を最低生活保障と家族の社会福祉に絞り分析を加える。